進路ニュース 第4号

東京都立広尾高等学校 進路指導部

令和2年 5月 1日 発行



勉強は順調ですか? ~今、出来ることを大切に~

休校になってから2か月が過ぎようとしています。規則正しい生活や自学自習は、きちんと続けられているでしょうか。この期間の各自の取り組みは、今後の進路実現に対して大きな差を生むように思います。けれども、「先が見えない中、どうすればいいのか分からない」と言う人もたくさんいるでしょう。そんな皆さんに、「進路のてびき」から抜粋した、卒業生からの入試に向けた準備や受験勉強のアドバイスをお届けします。

大学一般入試

[成城] 先輩講話の翌日から単語帳やり始めた。8月から英語塾、夏休みから日本史、教科書で流れをつかみ、一問一答 10 周終わらせる。秋から英・日本史のワーク。英→22 冊、日史→4 冊を 4 週ずつ。1 月から赤本 3 周ぐらい (単語 熟語 文法書 10 周ずつ)。

[明治学院] 部活を引退した5月頃から、高校3年間の復習と予習を同時進行で進めた。模試で実際の試験を意識して受けた。単語は回数を重ねる。

[明治学院] 4月からは学校の授業に集中することを1番に心がけ、秋くらいまではひたすら基礎を固めていました。志望校の赤本は12月くらいから、初め何年分も解いて復習してをくり返していました。

[東京農業] 学校での偏差値は35(英語)からのスタートで、本当に右も左も何も分かりませんでしたが、塾に行くお金もなかったため、夏前に自習室を自分で見つけて借り、気合をいれて行いました。

[星薬科] 3月中旬から始めた。最初は部活との両立だったので、思うように進められなかった。部活が終わってからは集中してやっていけた。夏休みは基礎を固める良い時期。

[明治] 5月くらいまでに志望大学をある程度決めた方が良い。

[武蔵野] 国語と英語は皆勉強しているので、差をつけるなら、その他の教科をめちゃやる。特に、日本史選択の人は、 早めに日本史に手を付け教科書を何周もする。国語は漢字、英語は英単語や熟語などをひたすらやるのが良い。 模試慣れしておくと本番、試験会場に飲まれることなく、実力発揮できる。

[武蔵野] 4月~7月はとにかく基礎。志望校は早めに決めておくのがいい。目標は高いほうがいい。

[亜細亜] みんな言うけど、本当に早くやった方が良いです。コツコツやるのが1番です。痛い目見ます。本当です。受験にワンチャンはありません。

[工学院] 部活を引退してから勉強本腰入れよう一というのは、だいぶ遅いと思います。英単語だけでもやっておくべきだと思います。

[法政] 本気になるのが早ければ早いほどつよい。日本史は毎日みればつよい。高3は楽しんだ方が良い。

[東洋] 音読を丁寧に毎日やったら長文は無双する。

[立教] 2年の春休み~模試の復習を絶対する。書きまくる

[国学院] 遅かったので春休みから。でも模試の結果は4月6月では上がらず7月で初めて結果がでた。1学期の中間期末はとにかく勉強した。

[東京理科] 1年の頃から学校の勉強をコツコツやることです。

いかがですか。これはほんの一部ですが、卒業生が口をそろえて言っているのは「早く始めること」です。 限られた時間を大切に、少しずつでも構いません。コツコツと努力を積み重ねていきましょう。

次回は公募推薦やAO入試、専門学校を合格した卒業生の声を掲載します。

河合塾の全統模試について

申込者数は延べ109人でした。共通テスト模試と記述模試、両方を申し込んだ生徒もたくさんいて、3年生の意識の高さがうかがえました。今回の模試が、勉強をするきっかけになればと願っています。

申込者全員の受験料の入金確認ができました。試験問題の発送は来週(5月8日頃)を予定しています。自宅に到着次第、同封された注意をよく読んで、受験をしてください。

他人まかせにせず、各自、積極的に勉強を! 情報収集を!

今後も、様々な情報を発信していく予定です。Classi および学校 HP を常に確認してください!